



千葉県日独協会
青壮年部/ドイツ歴史研究会主催
2022年11月23日

オンライン講演会のご案内

衣笠太郎氏による旧ドイツ領についての講演会第2弾！

テーマは

「境界地域 Borderland」としてのエルザス＝ロートリンゲン ～文化・言語・住民の移り変わり～

「Zoom」を使用したオンライン形式にて開催いたしますので
皆様ふるってご参加くださいますようお願い申し上げます。

- 日時： 2022年12月18日(日) 18時00分～19時30分 (講演60分、質疑応答30分)
- 講師： 衣笠太郎氏 (当協会会員・神戸大学大学院国際文化学研究科講師)
- 参加費： 無料
- 申込み方法： [申込みフォーム](#) (または右 QR コード) よりお願いします
(招待 URL は、申込者に後日お送りします)
- 担当： 勝見 浩明 (常任理事・青壮年部部長)



この講演は、ドイツ大使館文化事業助成プログラムです



Zoom 操作等何かご不明点がございましたら、

千葉県日独協会イベント用 E-Mail: veranstaltung.jdgc@gmail.com までお問い合わせください

【講師紹介】

静岡大学人文学部社会学科を卒業後、神戸大学大学院人文学研究科修士課程、東京大学大学院総合文化研究科博士課程を修了。ドイツのハレ大学、ポーランドのヴロツワフ大学に留学・研究滞在。秀明大学学校教員学部助教を経て現在神戸大学大学院国際文化学研究科講師。専門は、20 世紀のシレジアにおける住民の帰属意識やナショナリズム、住民移動など。著書に『旧ドイツ領全史：「国民史」において分断されてきた「境界地域」を読み解く』パブリブ、2020.9 など。

- ・researchmap https://researchmap.jp/taro_kinugasa
- ・Twitter https://twitter.com/lotzun_deupol